

授業概要

本講義では、「ケマル・アタテュルクと6つの戦争」「ケマル・アタテュルクと非正規戦争」を副題に、トルコ共和国を建国した不世出の英雄、ムスタファ・ケマル・アタテュルクと彼の経験した戦争を通じて、近現代トルコの成功と限界について講義します。思えばトルコは、日本、とくに多くのトルコ国籍者を抱える川口市にとって因縁浅からぬ国ですから、この講義を通じてトルコの人々と共生するためのヒントが得られるかもしれません。

授業計画

第 1 回	はじめに
第 2 回	オスマン帝国とトルコ共和国の概略
第 3 回	アタテュルク以前の時代と露土戦争 1877-1878
第 4 回	トルコ・ナショナリズムと非正規戦争の記憶
第 5 回	青年トルコ人革命 1908：非正規戦争と政治
第 6 回	対叛乱作戦 1903-1912
第 7 回	バルカン戦争 1912-1913
第 8 回	第一次世界大戦前編：総動員
第 9 回	第一次世界大戦後編：総力戦
第 10 回	特殊組織
第 11 回	トルコ独立戦争 1919-1922
第 12 回	国民闘争
第 13 回	アタテュルク以降の時代と第二次世界大戦
第 14 回	おわりに
第 15 回	質疑応答
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・近現代トルコのたどった歴史をおおまかに把握することができる。
- ・各時代・地域における軍事や戦争の特色、トルコやトルコ人に与えた影響を理解することができる。

履修上の注意

高校時代に世界史、さらに地理を履修していた方は、それぞれの教科書の該当する時代・地域について読んでおくと理解が容易になります。ただし、イチからでも理解できるよう、イントロダクション等で前提知識を補います。

予習・復習

- ・予習の必要はありませんが、授業中に配布したレジュメを読み返してください。
- ・講義で示した参考文献のうち、とくに興味を持ったものを読んでみてください。

評価方法

- ・授業期間中の受講態度（30%）
- ・試験（70%）

テキスト

- ・教科書は使用せず、レジュメを毎度配布します。
- ・そのほか、参考文献を各授業で紹介します。